

# 特養だより

令和4年4・5月号



## お花見

### 【令和4年4月3日お花見会を開催しました】

今年度もコロナウイルス感染対策の為、ベランダからの鑑賞となりました。あいにくの雨でもあり、外出は出来ませんでした。「満開でとても綺麗」「今年も見れて良かった」など、素敵なお花見をたくさん見させていただきました！



## 介護福祉士試験に合格しました！

介護職員 市川亜紀

仕事をしながらの試験勉強は、本当に大変でした。周りの方のご協力のおかげで合格することができ、とても感謝しています。資格を取得して、もっと質の高い介護を利用者様に提供できる様に頑張っていきたいです。



合格

介護職員  
吉田澄子

コロナ禍無事試験が行われ合格できた事、大変嬉しく思います。この試験を受けるために全6回の講習会にも参加させて頂きました。そこではテスト勉強のしかたや知識の他、施設のあり方、私達の心構えなど再確認の場でもありました。先生から研修や避難訓練などの義務行事、利用者様への礼儀作法などについて「皆さんの施設では大丈夫ですか？行われていますか？」という問いかけに「はい！」と答えられることにとても誇らしく思えました。テストは根拠と理由を考えながら物事をとらえられていけば答えは自ずと出てくること。安立園での研修では普段からそのように学んでいたため正しい答えを導くことができたのだと痛感しました。これからも初心を忘れず、学んでいきたいと思っております。



## 【第10回職員ひとことりレー】

### 私が仕事で大切にしていること

私が仕事で大切にしていることは「言葉」です。言葉には大きな力があります。何気ない言葉が人を勇気づけたり、沈んでいた気持ちを明るくすることが出来ます。逆にその言葉の使い方を間違えると、相手に誤解をまねいて怒らせてしまったり、場合によっては心を大きく傷つけてしまうかもしれません。ご利用者の皆様や職場の同僚等に対してお話しするときは、相手がどのような気持ちになるか気を配り、そして自分の思いや考えが正しく伝えられるように、一つ一つの言葉を丁寧に選んで仕事をしていきたいと思っています。今後ともよろしくお願い致します。



介護職員  
北清徹



介護職員  
荒川俊一

私が仕事で大切にしていることは、挨拶、元気、たすきを繋ぐ意識です。たすきを繋ぐ意識は、次に繋げる、次の方が走りやすい（仕事をしやすい）ようにと考えています。駅伝という競技は、流れが大切で、良い流れに乗ってれば良い結果を生じやすいものです。逆に、そうでない時もありますが、いつでも着実にたすきを繋いでいければと思っています。また、仕事を客観的に見るといことで学生時代に縦、横の繋がりも大切にしています。皆、それぞれ様々な仕事をしています。コロナ禍で会うことは難しいですが、連絡を取り合いながら自分を見つめています。最後になりましたが、この仕事は皆がいるからこそという大前提を胸に、これからも誠実に努めていければと思っています。